



定例記者会見

○熊本地震からの観光の創造的な復興の実現に向けて

○くまもとから感謝をプロジェクト！及びフランスプロモーションについて

損壊家屋等の公費解体の状況及び 「くまもと型復興住宅」のモデル住宅3棟

■ 損壊家屋等の公費解体の状況 (平成28年10月末時点)

解体想定棟数(A)	解体済棟数(B)	解体進捗率(B/A)
28,782棟	5,991棟	20.8%

■ 「くまもと型復興住宅」のモデル住宅3棟



熊本工務店ネットワーク



建築士会・くまもと復興の家グループ



ごきげん
五木源住宅復興支援チーム

経済・産業の復興



■グループ補助金
復興興事業計画の認定グループ数
合計374グループ(構成数6,075者)

←グループ補助金説明会

■作柄概況
前年並みの収穫量が予想される



鳥取県中部地震への応援



鳥取中部地震を支援した職員による活動報告

■ 人的支援

- ・ 職員2名を被災地へ派遣

■ 物的支援

- ・ ブルーシート約7,000枚
- ・ 災害対応業務関係の資料提供（災害従事車両証明書発行関係、生活再建支援関係）

リオ五輪メダリストの被災地訪問

■日時：平成28年11月19日(土)～20日(日)

■会場：熊本県、熊本市内の6学校

■参加メダリスト：第31回オリンピック競技大会(2016/リオデジャネイロ)メダリスト

萩野公介(水泳/競泳) 400m個人メドレー 金メダル

200m個人メドレー 銀メダル

4×200mリレー 銅メダル

三宅宏実(ウェイトリフティング) 48kg級 銅メダル

※JOCアスリート専門部会より室伏広治部会長、高橋尚子副部会長が同行予定。

熊本地震からの観光の創造的な復興 の実現に向けて（意見集約）

★熊本観光復興会議の開催

＜開催趣旨＞

阿蘇や熊本城など甚大な被害を受けた本県観光の
立て直しを図るために開催

★委員の皆様のご意見やご提案のまとめ

別添冊子

「熊本地震からの観光の創造的な復興の実現に向けて」

熊本観光復興会議



座長 小野泰輔

第1回会議 7月31日(日) 熊本ホテルキャッスル

第2回会議 9月 3日(土) インターコンチネンタルホテル東京ベイ

※他、個別に意見聴取



袁文英様
香港EGLツアーズ
社長



大社 充様
DMO推進機構
代表理事



小山薫堂様
(株)オレンジ・アント・
パートナーズ
代表取締役社長



笹西真理様
(株)トゥールース
代表取締役社長



島田万里様
熊本県信用組合
理事長
熊本県観光審議会
会長



星野佳路様
星野リゾート(株)
代表取締役社長

熊本観光復興会議／意見集約

<会議の議論テーマ>

- ①本県の観光資源や観光施策について
- ②観光産業を本県の基幹産業に引き上げるための考え方



<意見集約の際の構成／4つの柱>

- ・基幹産業として県観光の基盤を整える
- ・チャンスを引き寄せて地元消費を拡大するようなインバウンド対応
- ・熊本の「食」で攻める
- ・熊本城、阿蘇観光の再生に向けたストーリーづくり

「くまもとから感謝をプロジェクト！」

◎くまモンが、概ね3年間で全都道府県を訪問し、「ありがとう」の感謝の気持ちと「くまもとの元気な姿」を直接お届けします！！

<H28年度訪問予定>

全16道県(11月~2月)

北海道、宮城県、新潟県、茨城県、埼玉県、
愛知県、兵庫県、広島県、香川県、福岡県、
佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県、
沖縄県





フランスプロモーション

◎ 復興支援への感謝の気持ちと、ワインや料理などの「文化」をテーマにくまもとのPRを行います。

<訪問スケジュール>

■ 11月19日～21日(ボルドー市)

ワイン博物館で学芸員と交流 など

■ 11月22日～24日(リヨン市)

リヨン日本人会との交流 など

■ 11月25日～27日(パリ市)

在仏くまもと県人会との交流 など

